

浜松学院大学
文化庁委託事業 ボランティアを対象とした実践的研修

日本語ボランティア実践講座

めざせ！対話中心の活動



公開講座のお知らせ

浜松学院大学では全16回の「日本語ボランティア実践講座」を開催します。最初の1～4回は公開講座ですので、多くの方々の参加をお待ちしております。（5～16回の学内での講座は金曜15:00～17:00を予定しています。）

第1回	6月20日	地域日本語教育の課題と展望 情報交換会	尾崎 明人 名古屋外国語大学 教授
第2回	7月18日	先進地域の事例紹介 ーとよた日本語学習支援システムー	衣川 隆生 名古屋大学 准教授
第3回	8月22日	日本語学習ニーズ ー浜松の調査から見てきたものー	金田 智子 学習院大学 教授
第4回	9月19日	「にほんごカフェ」誕生まで ー地域密着型の活動が育んだものー	米勢 治子 東海日本語ネットワーク 副代表

■時間：日曜 13:45～18:00 ■参加費：無料

■会場：浜松学院大学布橋キャンパス（浜松市中区布橋3-2-3）

■定員：公開講座 70名、全16回を通しての受講（10～15名）

■申し込み：

下記の情報をメールで nihongocafe@hgu.ac.jp までお送りください。

1. 氏名 2. 住所 3. 電話番号 4. 日本語教育関連の主な所属

5. 公開講座のみ希望か全16回受講希望か（全回受講の場合、これまでの活動歴（100字程度）をお書き下さい）。

※メールの件名は「講座申し込み」でお願いいたします。（6月17日(木)締め切り）

※全16回の内容・予定はチラシ裏面をご覧ください。

■問い合わせ：

浜松学院大学地域共創センター 053-450-7003（受付 PM13:00～17:30）

HGU

Hamamatsu Gakuin University

浜松学院大学

浜松学院大学

文化庁委託事業 ボランティアを対象とした実践的研修

日本語ボランティア実践講座（全16回）

めざせ！対話中心の活動



講座受講生募集中

- 内容：地域日本語教育について知見を深め、アクションリサーチの手法を用いて、おしゃべりを中心とした教室活動を通して自分たちの課題に気づき、課題解決に向けて実践し、実践過程を振り返る。
- 対象：地域日本語教室で活動しているボランティアで、現在の活動を見直すための実践的な研修活動（アクションリサーチ）をする意思のある方。

■日程・内容

公開講座 日曜 13:45～18:00				
第1回	6月20日(日)	公開講座	地域日本語教育の課題と展望 情報交換会	尾崎 明人 名古屋外国語大学 教授
第2回	7月18日(日)		先進地域の事例紹介 —とよた日本語学習支援システム—	衣川 隆生 名古屋大学 准教授
第3回	8月22日(日)		日本語学習ニーズ —浜松の調査から見てきたもの—	金田 智子 学習院大学 教授
第4回	9月19日(日)		「にほんごカフェ」誕生まで —地域密着型の活動が育んだもの—	米勢 治子 東海日本語ネットワーク 副代表
受講者のための講座 金曜 15:00～17:00（※学外での見学や実践は教室の日時によります）				
第5回	10月15日(金)	講座	アクションリサーチ(AR)とは	横内 美保子 南山大学 准教授
第6回	10月22日(金)	講座	グループ別にARの内容・方法を検討	米勢 治子
第7回	10月23日～11月12日	教室見学	自分の活動現場以外の教室を見学	米勢 治子・横内 美保子
第8回	11月12日(金)	講座	グループ別にARの内容・方法を再検討	米勢 治子
第9-11回	11月13日～12月17日	実践 × 3回	地域日本語教室の現場でARを実践	米勢 治子・横内 美保子
第12回	12月17日(金)	講座	ARの中間報告、再検討、	横内 美保子
第13-15回	12月18日～1月28日	実践 × 3回	地域日本語教室の現場でARを実践	米勢 治子・横内 美保子
第16回	1月28日(金)	講座	ARの最終報告	米勢 治子

- 会場：浜松学院大学布橋キャンパス（浜松市中区布橋3-2-3）
- 定員：公開講座（70名）、全16回を通しての受講（10～15名）※先着順とさせていただきます。
- 申し込み：下記の情報をメールで nihongocafe@hgu.ac.jp までお送りください（6月17日(木)締切り）。
1. 氏名 2. 住所 3. 電話番号 4. 日本語教育関連の主な所属
5. 公開講座のみ希望か全16回受講希望か 6. これまでの活動歴（100字程度）
※メールの件名は「講座申し込み」をお願いいたします。

- 問い合わせ：浜松学院大学地域共創センター 053-450-7003（PM13:00-17:30）